

5年 Go for it!!

第5学年 学年便り No.10
 中野区立桃園第二小学校
 令和6年 1月 9日(火)
 校長 山崎 義弘



新しい年の幕開けです!

令和6年がスタートしました。新しい年を迎え、子どもたちは新たな目標に向かって、がんばろうとしていることと思います。

さて、5年生も残すところ3か月となりました。この3か月は5年生のまとめの時期であると共に、最高学年になるための準備期間でもあります。委員会活動やクラブ活動、たてわり班活動などで6年生の背中を見て、多くのことを学んでいきます。意欲をもって新年度を迎えられるよう、支えていきます。

冬休み明けに体調が崩れないよう、生活リズムを整え、寒さや風邪に負けない体力づくりにご協力をお願いします。

<1月の行事予定>

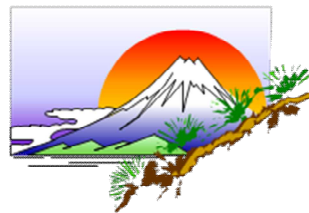
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------------------------------|-----------------------------|----------------------|-------------------------|--|---|
| 8 成人の日 冬季休業終 | 9 全校朝会 席書会 委員会活動 ⑥ | 10 学び あんぜんデー ⑤ | 11 B時程 ⑥ | 12 たてわり 校内 書き初め展開始 (~19日) 発育測定 ⑥ | 13 土曜授業公開 研究授業公開 下校 11:35 ③ |
| 15 学び クラブ活動 ⑥ | 16 全校朝会 算数道場 ⑥ | 17 学び ⑤ | 18 プレイ カルビー食育授業 ⑥ | 19 児童朝会 避難訓練 ⑥ | 20 |
| 22 学び ④ | 23 音楽朝会 算数道場 ⑥ | 24 学び ④ | 25 プレイ ⑥ | 26 児童集会 避難訓練予備日 ⑥ | 27 |
| 29 学び 持久走開始 (~2/9) ⑥ | 30 体育朝会 ⑥ | 31 学び ⑤ | 2/1 プレイ ⑥ | 2 たてわり ⑥ | 3 |

○数字は時数です。下校時刻は次の通りです。 ④…13:10 ⑤…14:25 ⑥15:20

B時程⑤…13:25 B時程⑥…14:30

算数道場は、授業終了10分後から開始し、40分間行います。

水曜時程⑤…14:10 水曜時程⑥…15:05



<1月の学習予定>

| | |
|-----|--|
| 国語 | みんなが過ごしやすい町へ 方言と共通語 想像力のスイッチを入れよう 複合語 他 |
| 社会 | 情報産業とわたしたちの暮らし 情報を生かす産業 他 |
| 算数 | 比べ方を考えよう 割合をグラフに表して考えよう 他 |
| 理科 | もののとけ方 |
| 音楽 | リコーダー威風堂々 つるぎのまい |
| 図工 | My キャラが動き出す |
| 家庭科 | 暖かく快適に過ごす着方 |
| 体育 | ゴール型ゲーム(バスケットボール) 跳び箱運動 けがの防止 |
| 道徳 | 個性の伸長 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 節度、節制 生命の尊さ |
| 総合 | 心のバリアフリー |

INFORMATION

研究してきたことを発表する 授業公開について

1月13日(土)
 1校時: 2、3、4年生、5-2
 2校時: 講演会(図書室)
 3校時: 1、6年生、5-1

1月の学校公開では、研究してきたことを発表する授業公開を行います。本校の授業改善推進プランの柱でもある、「個別最適な学び」「協働的な学び」を取り入れた授業を公開します。当日は、各教室に、授業のねらいや意図などが書かれた学習指導案を置いておきます。

また、2校時には元東京都算数教育研究会会長である山崎憲先生を講師としてお招きし、『「なぜ？」を考えることが楽しい子どもを育てる』をテーマにご講演をいただきます。奮ってご参加ください。詳細は、今週配布するお知らせをご覧ください。

校内書き初め展について

日時: 1月12日(金)~19日(金)
 平日 15時45分~18時
 13日(土) 8時45分~18時
 ※14日(日)は、実施しません。
 展示場所: 各教室の廊下壁面

1・2年生は硬筆、3~6年生は毛筆です。ぜひ、全校の子どもたちの作品も合わせてご覧ください。

なお、1月26日(金)~30日(火)に行われる予定の、区の連合書き初め展には学級から3点出品します。代表児童のご家庭には、後日改めてお知らせします。

家庭学習推進旬間後の結果について

11月30日(木)から12月9日(土)に実施した「家庭学習旬間」へのご協力ありがとうございました。

1回目の漢字50問テストでは、学年平均は70点でした。旬間後の漢字50問テストでは、学年平均は85点でした。ほとんどの子どもたちが、1回目より間違いが減っていました。努力したことが結果として表れ、子どもたちも喜びを感じていました。冬休み明けにも、漢字50問テストを行う予定です。冬休み前よりどれだけ漢字が書けるようになっていくのか分かるようにして、さらに「書けるようになった」と自信をもてるようにしていきます。